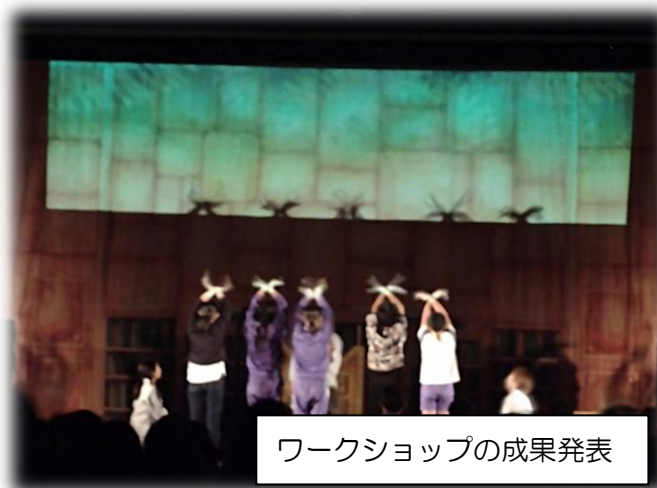


深伊沢小学校便り

かかし座 観劇会



文化庁の小中学校において一流の文化芸術団体による巡回公演を行うことにより、文化の担い手となる子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的とした事業で、「文化芸術による子供育成総合事業」を本年度受けました。

そこで、12月9日（木）に横浜を拠点とし、全国で活躍されている「劇団かかし座」に来ていただき、影絵の公演を行っていただきました。3、4限目の本番公演の前に6年生が影絵の手ほどきを受けるワークショップもしていただきました。第1部は「Wonder Shadow Labo ワンダーシャドウラボ」、そこで6年生は手ほどきを受けた、手で動物の形をつくり、影絵にする発表を行いました。短時間の練習でもとても上手に表現できていました。第2部は、「シエトの冒険」という名前の物語で、実際の俳優さんと影絵が場面によって切り替わる演出で、子どもたちは物語に引き込まれているようでした。本物の演劇を生で触れ、観るたいへん良い機会となりました。



鈴峰中校区 人権フォーラム



12月9日（木）午後、鈴峰中学校において「人権フォーラムれいほう」が開催されました。参加者は、鈴峰中学校生徒会役員と鈴峰中校区にある小学校4校から6年生が4名ずつ参加しました。4つのグループに分かれ、「みんなが楽しく笑顔で暮らしていける町を考えよう」というテーマで話し合いました。子どもたち以外にも各校の学校運営協議会委員である、自治会長さんの方々も参加していただきました。今回子どもたちは、自治会長さんの方々に参加されている「地域づくり協議会」で話されている具体的な話と同じような話をできていたということで、将来、この地域の担い手となっていく子どもたちに、将来を考えるよいきっかけとなりました。

校区拡大学校運営協議会

12月6日（月）鈴峰中学校体育館において、鈴峰中校区各校の学校運営協議会委員50人程の方々が集まり、校区拡大学校運営協議会が開かれました。今現在、感染症の状態が落ち着いているため、全体での開催となりました。

「学校行事」、「学習ボランティア」、「PTA行事、環境整備」、「安全安心」、「ICT」の5つのテーマ別に課題を出し合い話し合っていました。以前と同じようにはできず、制限のある中での苦労や工夫を様々な立場からお話いただき、とても有意義なものとなりました。